

## 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産については、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

(3) リース取引の処理の方法

リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
車両購入積立資産	8,708,091	191,909	0	8,900,000
30周年記念事業積立資産	3,800,000	200,000	0	4,000,000
40周年記念事業積立資産	0	1,000,000	0	1,000,000
事務機器購入積立資産	1,500,000	2,250,000	0	3,750,000
財政運営資金積立資産	5,255,535	0	0	5,255,535
合 計	19,263,626	3,641,909	0	22,905,535

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
車両購入積立資産	8,900,000	(0)	(8,900,000)	(0)
30周年記念事業積立資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
40周年記念事業積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
事務機器購入積立資産	3,750,000	(0)	(3,750,000)	(0)
財政運営資金積立資産	5,255,535	(0)	(5,255,535)	(0)
合 計	22,905,535	(0)	(22,905,535)	(0)

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当期末残高
車 両 運 搬 具	5,886,512	5,472,225	414,287
什 器 備 品	1,749,420	1,327,844	421,576
合 計	7,635,932	6,800,069	835,863

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	長野県シルバー人材センター連合会	0	8,008,000	8,008,000	0	-
雇用開発支援事業費等補助金	長野県シルバー人材センター連合会	0	2,250,000	2,250,000	0	-
シルバー人材センター運営事業補助金	飯山市・木島平村	0	8,008,000	8,008,000	0	-
シルバー人材センターサポート事業補助金	飯山市・木島平村	0	2,250,000	2,250,000	0	-
合 計		0	20,516,000	20,516,000	0	

8. 重要な後発事象

該当なし。

## 附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の4に記載されているため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。